

多喜浜校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成26年7月1日(火) 19:00～20:35
場所 多喜浜公民館
参加者数 男64人 女34人 合計98人



1 連合自治会共通の市政課題

「地域コミュニティの再生について」

事例報告名 (防災マップの作成について)

報告・発表・討議等の内容 (要約)

【日野連合自治会長】

子どもの目線から地域の災害時の危険性を学び、災害時に自ら判断して行動する力を育て(防災教育)、女性の多様な視点を防災対策に取り入れるため、子どもと女性に地域を歩いてもらい、問題点や解決策、意見等を集約し、防災マップの作成に取り組む。また災害時の炊き出しマニュアルを利用して、炊き出しチームを構築し調理体験を行うことで、災害対応に対する理解を深めるとともに、防災研修を通じて、防災・耐震に関する理解を深める。地域消防団からの指導や助言により、単位自治会に防災組織を立ち上げていきたい。

以上のような活動により、地域連帯感の醸成、防災への啓発、災害への対応能力の向上を目指す。校区の避難所は多喜浜公民館と多喜浜小学校だが、夜間で距離があったり、災害で橋が崩れるなどで、避難所に行けないことも起こりうる。多喜浜体育館、多喜浜保育園、産業振興センター、衛生センターなどの公共施設を災害時に一時避難所として

開放いただくことも必要ではないか。

地域住民が気付いた問題点について、解決や相談できる窓口を作っていただきたい。

【市民部長】

多喜浜校区は、平成16年に甚大な風水害に見舞われ、ご苦労されたと思う。その後、自分たちで自分たちを守るとの思いで、すでに防災マップも子どもたちと一緒に地域を回って作られた活動に私どもも参加させていただいた。

人命第一と考える中、各自治会で安全な場所を決め、一時避難する体制が取れば最善でないかと思う。しかし、行政として難しいところは、災害が起こったときに、避難所には市職員が配置され食料が供給されなければいけない。市内の自治会館140か所程が仮に避難所となると、今の体制では対応が難しい状況である。現在、自治会に声をかけて、地域の方で避難所を守っていく所は一時避難所とすることに取り組んでいる。

連合自治会を中心に3年間コミュニティの再生に取り組んでいただく中で、どのような防災体制が望ましいのか十分議論していただき災害に備える体制を作っていただきたいと思う。

【日野連合自治会長】

南海地震では、おそらく全体が揺れて市役所も被害を受け、市がすぐに対応できると思えないので、自分たちの命は自分たちで守ることをお願いしたい。

次に女性の多様な視点を防災対策に取り入れることについて、多喜浜校区においても女性部を中心に、問題点や意見などを集約したいと考える。

【今村女性部長】

16年災害後に多喜浜校区でも自主防災組織が立ち上げられた。10年経って住民意識も低下しているのではないかと思う。毎年、自治会と民生委員で災害時要支援リストを作っているが、各自治会で自主防災組織をもう一度見直し、安全・安心のまちづくりに役立ててほしい。その際に女性の意見を取り入れていただきたい。

【石川市長】

防災に関しての今年の重点目標として自主防災組織を考えている。校区連合自治会では100%であるが、単位自治会ではまだまだ不十分なので、今年1年で全部は無理でも多くの単位自治会で自主防災組織を結成していただきたい。できれば自治会単位で女性の意見も入れて、防災マップを作れると防災意識が高まると思う。協力をお願いする。

【日野多喜浜連合自治会長】

連合自治会は、単位自治会での自主防災組織100%を目指したいと考えているので協力をお願いする。また、地域の消防団の方々のご協力もいただきたいと考える。

※再検討事項

(なし)

2. 校区の課題

①課題名（荷内地区における県道の浸水対策と水路の排水対策について）

【井下荷内自治会長】

県道壬生川新居浜野田線については、少し大きい雨が降ると柳原鉄工所の東の場所が冠水して通行困難となり、また荷内川を越えた東の場所は、道路が低いいため水が溜まり通行不能になるので対応をお願いしたい。

また、県道の北側にある水路も満水状態となり、海のところにある樋門を開けても排水できず浸水の心配がある。排水ポンプを設置するなどの対策をお願いしたい。

それと、市の放送について苦言だが、緊急放送とかが聞きづらいので何とかならないか。実際に災害が起こったときにあの放送で大丈夫かと思う。

【建設部長】

道路管理者である愛媛県に確認し現地調査の結果、「柳原鉄工所東側の冠水は、歩道部のU型水路蓋版に土砂の堆積とパラペット部の水抜き管の詰まりで排水機能が発揮されない状況であるため、水路清掃を行い、部分的にグレーチング蓋に取り換え設置する。また、パラペット部の水抜き管については、清掃を行い、道路縦断の低い個所では現地高を調査し対応策を検討する。これらは7月中の対応を予定している」

また、「荷内側東側の冠水箇所は、道路排水溝に堆砂もなく流水を阻害する原因はないが、排水の流末となっている用水路から流出先の遊水池までが満水状態となり、排水できない状態となっている。また、遊水池の先の樋門は海岸設備で、ゲートや暗渠管の堆砂はなく、流水を阻害する原因は見られない。内水が原因と考えられるため、遊水池を管理する農地整備課に対応を検討依頼する」との回答があった。

【環境部長】

荷内川東側の排水対策について、下水道と農業を担当している立場から回答する。

当該水路は阿島土地改良区が管理する農業用排水路で、その流域面積は荷内川、鳥越川、及び東端の阿島山に囲まれた約20haであると思われる。その排水能力を有するポンプ施設の設置については、その事業規模の関係から、すぐに取り組める状況ではない。この地区は公共下水道のような国の補助を受けての事業ができないので、従来どおり潮位に合わせた樋門操作による対応をお願いしたい。

また、現地調査において遊水池に土砂が溜まっているのを確認したので、平成26年度に遊水池の浚渫を行う。

※ 再検討事項

【市民部長】

行政無線を活用した自治会放送について、持ち帰り検討する。

②課題名（白浜ポンプ場への自動除塵機の設置について）

【田窪白浜副会長】

白浜ポンプ場の運転管理は、住重環境エンジニアリングが受託しているが、降雨時の

運転については、白浜自治会の自治会員が行っている。大雨が降ると、雑草などのごみが大量に流れ込んで、ポンプを保護するためのスクリーンに掛かり排水の支障となるため、即座にごみを取り除かなければならない。現在は3名による手作業で行っているが、自治会員の高齢化が進んだこともあり、手作業でごみを撤去することは非常に困難な状況なので、他のポンプ場に設置しているような自動除塵機を設置していただきたい。

【環境部長】

スクリーンに掛かるごみの除去については、ポンプの排水能力をフルに発揮するために不可欠な作業であるが、現在、市で管理している雨水排水ポンプ場18箇所のうち7箇所は、ごみの除去を手作業で行っている。これらのポンプ場は、施設の築造年が古く、最初から機械の設置を考慮していないポンプ場や施設規模が比較的小さなポンプ場などであるが、自動除塵機設置には1箇所当たり約5～6千万円必要となることから、設置に際してはスクリーンに掛かるごみの量やスクリーンの引上げ深さ等を考慮したうえで、必要性や緊急性の高いところから設置する必要があると考えている。

要望の自動除塵機設置については、人力による掻き上げ条件が白浜ポンプ場より厳しいポンプ場が他にあることから、それらのポンプ場を優先せざるを得ない状況であるのでご理解をいただきたい。

※ 再検討事項

なし

③課題名（県道の路面改良について）

【岡部東浜自治会長】

6月16日に市と自治会で提言箇所を調査したが、県道138号線で町名にすると阿島二丁目4で、東浜の4区にあたる場所に90mの間に会所が9か所あり、会所の蓋の音で夜眠れないので塞いでもらいたいという提言をしようと思っていたが、1週間後に工事が始まるとのことである。金属の蓋からコンクリの蓋にしてくれるとのこと。

今後ともいろいろな課題があろうかと思うが、皆さんと一緒に多喜浜地域を住みよい楽しいまちづくりをしていきたいと思っている。よろしくご協力いただきたい。

【建設部長】

要望箇所については、直ちに県に話し、現地立会の上、要望したところである。

県は年間の修繕業者を決めており、その業者に調査も指示し、改良の仕方も協議し、早速工事に取り掛かっており、7月中には対応できると回答をいただいている。

※ 再検討事項

なし

3. その他

【交通安全：塩出さん】

現在多喜浜駅からこちら病院がない。国の管轄になるのかわからないが、高齢者も困っているのをぜひお願いしたい。

【市長】

病院を作って欲しいということだが、医師の確保自体難しいので病院に行く方は、先ほど説明したデマンドタクシーを使っただけでも一つの方法かと思うので、川東地区はどちらも行けるため、デマンドタクシーを利用して病院へ行っていただきたい。

【田窪白浜副会長】

新田から壬生川野田線まで散歩をするのに道が暗く工業団地の中も暗い。自治会の照明も整備されると聞いているが、ここもお願いしたい。

【日野連合自治会長】

佐々木市長のときからお願いしていたが、行政は工業団地は手を付けない。防犯灯を兼ねているからと頼んだが相手にしてもらえなく自治会で設置した。工業団地は税収も入っていると思うが、市長も変わったので何かできるのかと思っているが。

【市長】

住宅地域については、今年防犯灯の LED 化や新設もして行き、電気代も補助することとしている。工業団地については、散歩のためということでどうかと思うが、防犯上ということで一度話してみたい。

【日野連合自治会長】

我々も協力するが、市の話で塩田跡地に企業が来ている。本来は設置したときに決めておけばよかったと思うが、黒島では通学路になっている。新田の件は行政は関係ないという話だった。自治会としても、かなりの数を付けないといけない。市内は住宅もできて明るくなっているのだが。

【市長】

防犯灯の件については、今度電気代が無料になるので新設箇所がだいぶ増えてくると思う。新規の設置については、工業団地の中も含めて防犯上なのか、通学路なのかという基準を作って現地も調査したい。

【濱元新田自治会長】

先ほどあった工業団地の中の話だが、企業の方でも女性社員が会社を出て、自分の車に行くまで暗いので非常に不安を持っている。これも参考にさせていただけたらと思う。自分もその道と県道を確認してみたが、県道も同じように暗い状態である。市の中心部は街灯などで明るいということであったが、全体の照明の距離なども含めて、今一度検討していただきたい。